

事業所名

児童サポートこころⅡ（児童発達支援）

## 支援プログラム

作成日

2025 年

2 月

25 日

法人（事業所）理念	この法人は、障がい児及び障がい者に対して、日常生活における基本動作の習得に必要な訓練及び指導、その他総合的な支援に係る通所事業を行い、利用者の社会参加を通して地域理解を深め、誰もが助け合って生きる地域社会作りに貢献するとともに、共生社会（インクルシブ）の啓発に努めていく。									
支援方針	個々の特性や成長に合わせ、必要かつ適切なサービスの提供を目的として「集団活動」「個別支援」それぞれの療育支援に取り組んでいきます。また、遊びを中心とした活動の中でも出来るだけ多くの体験を通して、子ども達の社会性や協調性、他者とのつながり、日常生活における基本動作の発達を支援しながら、次のステージへステップアップ出来るような取り組みを行なっていきます。									
営業時間	9 時	0 分	から	18 時	0 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし	
支 援 内 容										
主な活動	*製作・工作・図画 *畑、自然体験			*スポーツ・レクリエーション *戸外・外出支援			*運動系（体幹・球技運動、公園遊び等） *地域との交流、就業体験 *地域との参加型イベント			
本人支援	健康・生活	* 子どもたちの健康状態をチェックし小さなサインや異変に気付けるよう観察しながら必要な対応を行ないます。健康な心身を育て、自ら健康で安全な生活を作り出せるよう、その発達を支援します！ * 睡眠・食事・排泄などの基本的な生活リズムを身に付けられるよう支援します。食事を楽しみながら咀嚼・嚥下・姿勢保持・自助具の使用など、日常生活や社会生活を営めるように、それぞれに適した身体的・精神的・社会的な活動を行ないます！ * 集団生活の中で様々な遊びを通して学びの場面を生み出せるよう環境を整え、身の回りを清潔にし、日常生活に必要な基本的技能（生活動作）の獲得を目指して支援に取り組みます。また、特性に配慮し時間や空間を分かりやすく構造化出来るようにします！								
	運動・感覚	* 日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や上肢・下肢の運動や動作の改善及び習得、筋力・体力の維持、強化を図りながら、その動作が困難な場合は補助的な手段を活用して支援に取り組みます！ * 視覚・聴覚・触覚等、保有する感覚器官を用いて状況を把握しやすくしたり、その感覚を十分に活用できるよう遊びや活動を通して発達を支援します。また、感覚や認知の特性（感覚の過敏や鈍麻）を踏まえて感覚の偏りに対する環境調整の方法を支援していきます！								
	認知・行動	* 視覚・聴覚・触覚等の感覚を十分に活用して必要な情報を収集できるよう認知機能の発達を促しながら、周りの環境から情報を取得して必要なメッセージを選択し、行動に繋げるという一連の認知過程の発達を支援します！ * 物の機能や属性、形、音が変化する様子、空間・時間等の概念の形成を図ることによって、それらを認知や行動の手がかりとして活用したり、数量・形の大きさや重さ、色の違い等の習得に向けた支援に取り組みます！ * 個々の特性に配慮しながら自分に入って来る情報を適切に処理出来るよう支援し、コミュニケーションの困難性や認知・感覚の偏りから生ずる行動障害の予防及び適切行動への対応支援と拘りや偏食に対する支援を行ないます！								
	言語 コミュニケーション	* 具体的な物事や体験と言葉の意味を結び付ける等により、体系的な言語の習得及び自発的な発声を促します。また、話し言葉や各種の文字・記号等を用いて相手の意図を理解したり、自分の考えを伝えたりするなど、言語を受容し表出する支援に取り組みます！ * 指差し・身振り・サイン等を用いて環境の理解と意思の伝達が出来ようになり、個々に配慮された場面における人との相互作用を通して共同注意の獲得等を含めたコミュニケーション能力のスキルアップを支援します！ * 文字・記号・絵カード・機器等を活用したり、多様な表現方法によってコミュニケーション手段を適切に選択して、環境の理解と意思の伝達が円滑に行なえるよう支援に取り組みます！								
	人間関係 社会性	* 感覚機能を使った遊びや運動機能を働かせる遊びから、見立て遊びやつもり遊び等の象徴的な遊びを体験する中で、人の動きを模倣する事により社会性や人間関係の芽生えをサポートしながら、少しずつその発達を支援していきます！ * 出来る事・出来ない事、得意な事・苦手な事など、自分の行動の特徴を知る事で気持ちや行動の調整が出来るようにし、自己理解と自己コントロールの向上を図りながら集団活動に参加したり、集団で過ごす為の決まり事を守るなど、適切行動や学びの機会へ繋げていきます！ * 好きな遊びを存分に楽しむ一人遊びの状態から並行遊びへと移行し、役割分担をしたり、ルールを守って遊んだり、必要に応じて大人が介入したりなどの協同遊びを通して他者との関係性を意識し、周りの人たちと良好な関係（信頼関係）が築けるよう支援します！								
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>連絡帳の共有や送迎時の申し送り。</li> <li>メールや電話等による相談の対応。</li> <li>必要に応じて個別相談の対応。</li> </ul>			移行支援			<ul style="list-style-type: none"> <li>併用事業所、又は保育園、幼稚園など関係機関との連携。</li> <li>定期的な情報共有により、療育支援の卒業に向けてステップアップを図り、地域の保育園・幼稚園・小学校（進級）・習い事への移行。</li> </ul>			
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>色々な公園や市立図書館等の利用。（地域資源の活用）</li> <li>地域主催の行事などへの参加。</li> <li>関係機関との情報提供や共有。（必要に応じて会議の開催）</li> </ul>			職員の質の向上			<ul style="list-style-type: none"> <li>関係機関が開催する研修会への参加。（社内研修報告会）</li> <li>職員会議におけるケース会議、動画研修等。</li> <li>支援計画書を細分化し月案を作成して各職員が輪番でケースを担当。</li> </ul>			
主な行事等	お誕生日会（毎月） 防災訓練（年4回、地域合同） プール学習 夏・冬の遠足 親子会交流会（年2回） ハロウィン（地域交流） 平和学習 音楽発表会（地域交流） クリスマス会									